

Nintex Workflow エディション別機能差異

(永続ライセンス版)



2017年8月

本資料を目的以外に使用することを禁ずる

Abalance株式会社

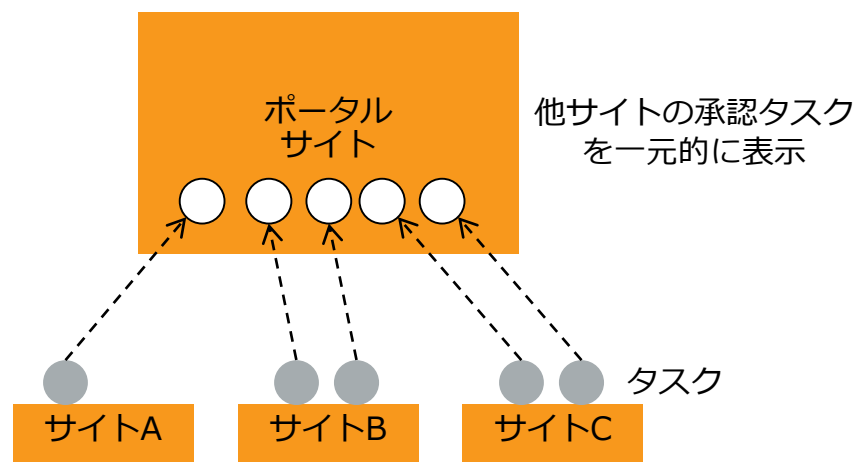
スタンダードエディションに比べ、エンタープライズエディションでは下記2点とレポート機能が利用可能となります。

①利用できるアクティビティの数

- ユーザー プロファイルのクエリ/更新
- BDC/Excel サービスのクエリ
- Office連携(Word)
- Outlook連携
- Dynamics CRM連携
- BizTalk 連携
- Active Directoryのプロビジョニング
- Exchange/OCS のプロビジョニング

- ✓ スタンダード版と比べて30個近いアクションが新たに利用できるようになります
- ✓ システム連携系のアクションが数多く提供されます
- ✓ プロビジョニング等のIT管理業務を自動化するアクションが提供されます

②承認待ちタスク表示用Webパーツ



- ✓ エンタープライズ版では、複数のサイトで発生した承認待ちタスクをポータルサイトなどで一元的に表示できるWebパーツが提供されます
- ✓ 承認者は全てのサイトにアクセスして、承認タスクを確認/承認する必要がありません

エンタープライズエディションのみで利用可能なレポート機能は、サイト管理者やファーム管理者がサイト内やファーム内で動作しているワークフローの以下の情報を確認することができます。

◆ サイト管理者が確認可能なワークフローレポート

サイト管理権限を持つユーザが[サイトの操作]>[サイトの設定]>[Nintex Workflow]>[レポートの表示]より以下の情報を確認することができます。

- エラーが発生したワークフロー
- 過去12カ月間の使用状況の概要
- 過去3カ月の使用状況の概要
- 過去30日の使用状況の概要
- ワークフローアクション
- ワークフローのパフォーマンス
- 完了したワークフロー
- 期限切れのワークフロー
- 実行中のワークフロー
- 承認者の実績の統計

◆ サーバー管理者が確認可能なワークフローレポート

SharePointファーム管理者は、[サーバ全体管理]>[アプリケーション構成の管理]>[NintexWorkflowの管理]>[管理レポート]より以下の情報を確認することができます。

- エラーが発生したワークフロー（すべてのサイト）
- サイト別ワークフロー
- ワークフローのパフォーマンス（すべてのサイト）
- 過去12カ月間の使用状況の概要（すべてのサイト）
- 過去3カ月の使用状況の概要（すべてのサイト）
- 過去30日の使用状況の概要（すべてのサイト）
- 完了したワークフロー（すべてのサイト）
- 期限切れのワークフロー（すべてのサイト）
- 実行中のワークフロー（すべてのサイト）
- 承認者の実績の統計（すべてのサイト）